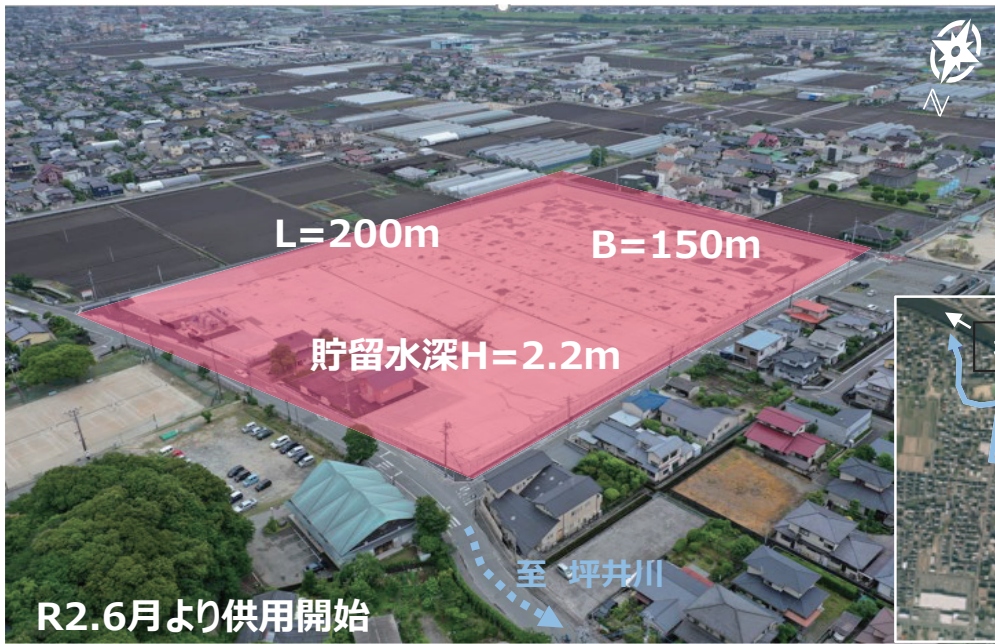


下水道による雨水調整池の整備により浸水安全度の向上を図る (熊本県熊本市)

事業者：熊本県熊本市

災害時に効果を発揮した3か年緊急対策の事例



位置図



対策名： No.8 全国の内水浸水の危険性に関する緊急対策

事業名： 坪井川第3排水区雨水調整池整備事業

- ポイント**
- 3か年緊急対策により浸水対策の整備を加速化
 - 雨水調整池の整備により浸水安全度の向上

地域の概要・課題

坪井川第3排水区（流域面積182.1ha）は、低平地であるとともに流下先の坪井川が感潮河川であるため、満潮時には河川水位が上昇し、幹線水路からの排水が不能になり、25mm/h程度の降雨で浸水被害が発生する状況でした。

※平成9年7月の降雨（時間最大降雨39mm）により浸水被害が発生。

事業の概要

熊本市は、5年確率計画降雨60mmに対応するため、「坪井川第3排水区雨水調整池（52,000m³）」を整備しました。

雨水調整池の整備概要

- 対策規模：60mm/h
- 敷地面積：29,000m²
- 貯留容量：52,000m³
- 排水方法：ポンプ排水

効果

令和2年7月豪雨（時間最大降雨54mm）で効果を発揮し、浸水被害の発生を防止・軽減しました。

